

葛飾区

江戸川洪水ハザードマップ

このハザードマップは、江戸川流域で3日間に総雨量318mmの大気（200年に1回程度発生する規模）により、江戸川流域で堤防が決壟した想定で作成した「浸水想定区域図」をもとに作成したもの。

～ハザードマップをご覧になる際の注意点～

実際の浸水区域や水深はこの想定と異なることもあります。
想定を超える集中豪雨や、荒川や中川・綾瀬川などの氾濫により、浸水が想定されていない場所においても浸水する可能性があります。
葛飾区のほかに、足立区、江戸川区、松戸市の一部の地域においても、浸水する可能性があります。

身の危険を感じたら、すぐ行動しましょう！

マップの使い方

■事前に確認しましょう

STEP-1 地域を確認
あなたの住んでいる場所の地域名を確認します。

STEP-2 浸水深を確認
あなたの住んでいる場所の浸水深を確認します。
※大きな地図で確認しましょう。

STEP-3 避難所を確認
あなたの避難所を確認します。
※大きな地図と裏面の一覧表で確認しましょう。

■避難準備・高齢者等避難開始が出されたら

浸水深が0.5m未満
にお住まいの方
現状待機ましょう。
※以後の情報に気をつけましょう。

浸水深が0.5m～2.0m
にお住まいの方
1階へお住まいの方は、最寄の小学校へ避難を開始してください。

浸水深が2.0m以上
にお住まいの方
1、2階へお住まいの方は、最寄の小学校へ避難を開始してください。

■避難勧告・指示(緊急)が出されたら

西部北地域の方
台東区の浸水しない区域の避難所へただちに避難してください。
※できるだけ公共交通機関を利用してください

西部中地域の方
荒川区または墨田区の浸水しない区域の避難所へただちに避難してください。
※できるだけ公共交通機関を利用してください

西部南地域の方
現状待機しましょう。
※この地域は浸水しない想定となっています。
※ただし、その後の気象情報等には、十分注意してください

東部北地域の方
台東区の浸水しない区域の避難所へただちに避難してください。
※できるだけ公共交通機関を利用してください

東部南地域の方
西部南地域の学校などへただちに避難してください。
※できるだけ公共交通機関を利用してください

●浸水深の目安



非常持出品

○非常持出品は家族構成を考えて必要なものを用意しておきましょう。

食料・飲料水

飲料水、乾パン、缶詰などの非常食（賞味期限のない物を備えておく、飲料水は1人1日3㍑を目安に）

衣料品

下着、上着、タオルなど

道具類

携帯ラジオ、懐中電灯（予備の電池は多めに）、ライター、ロープ、ごみ袋、ラップなど

貴重品

現金、通帳、免許証、健康保険証などの貴重品

医療品

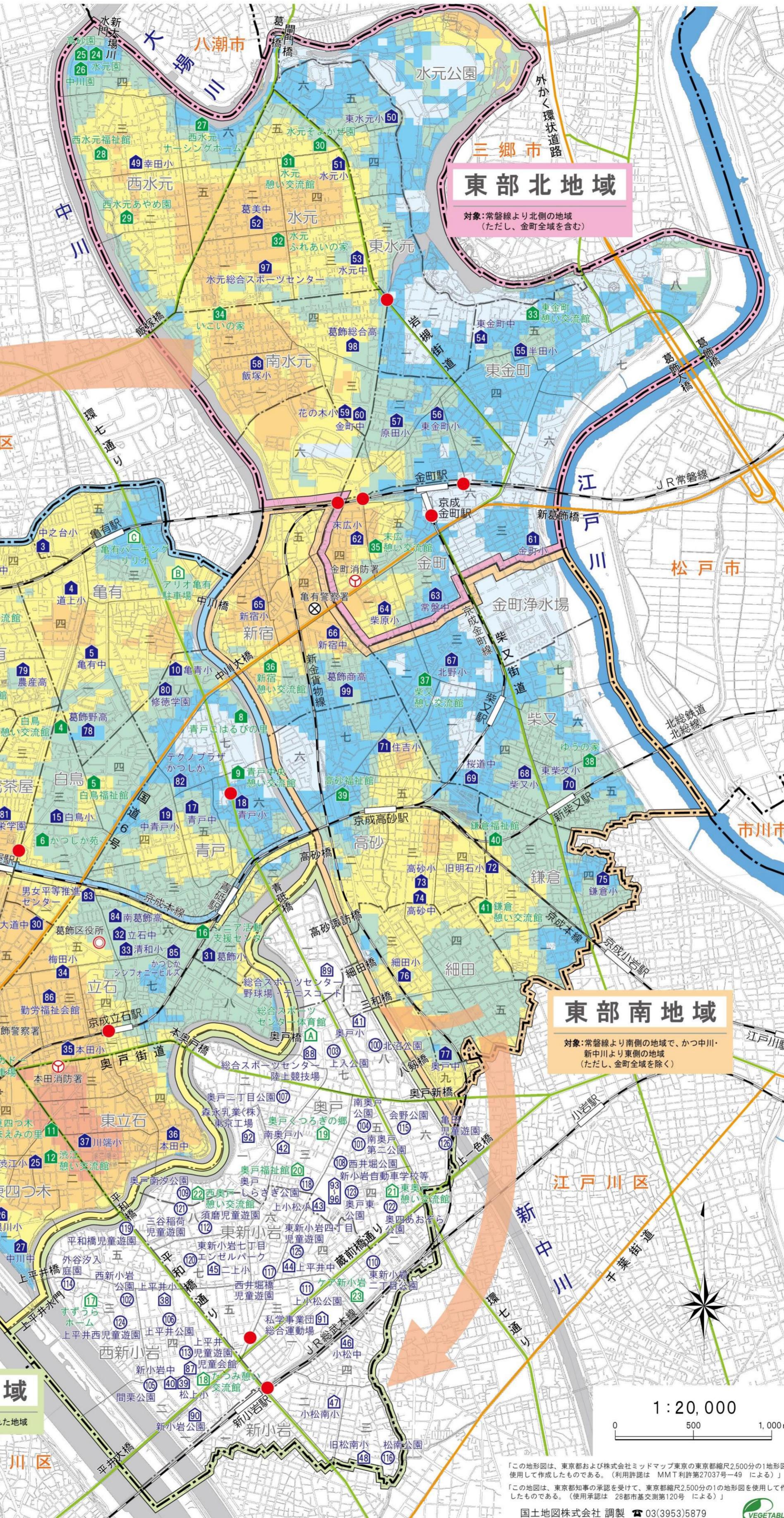
包帯、薬剤、胃腸薬、ばんそうこう、鎮痛剤、服用中の薬など

その他

眼鏡、補聴器、入れ歯、紙オムツ、粉ミルク、母子手帳、哺乳瓶、携帯電話の充電器、防災マップなど



凡 例	
江戸川（浸水想定区域の指定の対象となる洪水予報河川）	
想定される浸水深	一般避難者の避難所
3.0～4.0m未満の区域	一般避難者の浸水しない避難所
2.0～3.0m未満の区域	要配慮者の避難所
1.5～2.0m未満の区域	要配慮者の浸水しない避難所
1.0～1.5m未満の区域	臨時避難所になる公園・児童遊園
0.5～1.0m未満の区域	区役所
0.5m未満の区域	警察署
浸水しない区域	消防署
※葛飾区内には4mを超える 浸水深は想定されていません。	鉄道
	都道
	国道



日頃から準備しておきましょう

災害はいつ起こるかわかりません。
万が一に備え、いつでも避難できるよう日頃から準備をしておくことが大切です。

- ハザードマップで避難所がどこにあるか、どこが危険な場所のかを知っておきましょう。（マップを持って町中を歩く、家族会議をするなど）
- 避難所に行くまでの安全な避難経路を調べておきましょう。
- 早めの避難ができるように、非常持出品を揃えておきましょう。
- お年寄りや、障害のある方などが安全に避難できるよう、地域の皆さんで協力できるようにしておきましょう。



避難時の心得（いつ、何をすればいい？？）

○ 雨が強くなった
正確な情報収集を！
・テレビ、ラジオ、ホームページなどから最新の気象情報を確認しましょう。
・警報や注意報が出たら、早めに帰宅しましょう。
・危ないので用水路や側溝、マンホールなどに近づかないでください。

○ 避難準備・高齢者等避難開始が出た
避難の呼びかけに注意を！
・広報車や防災行政無線には十分注意、危険を感じたら自動的に避難できるよう準備を始めましょう。
・家族全員と連絡を取り合いましょう。
・非常持出品を確認しましょう。
・家財などを高い所へ移動させましょう。

高齢者や体の不自由な方は避難を！
・自力での避難に時間のかかる高齢者や体の不自由な方は、家族やとなり近所の人たちと一緒に早めに避難を始めてください。
・地下室は危険です。早めに地上階に出てください。

○ 避難勧告・避難指示(緊急)が出た
速やかに避難を！ 動きやすい服装で2人以上の避難
・避難勧告・指示（緊急）を受けた地域の全ての方は、できる限り集団で、もっとも安全な経路で、ただちに避難所へ避難を開始してください。
・徒歩または公共交通機関で避難しましょう。
・動きやすい服装で歩いて避難します。
・万一逃げ遅れ、浸水区域に取り残された場合は、近くの3階以上の建物に自主的に避難してください。

○ 避難勧告・避難指示(緊急)が出た
あなたがいる地域に避難準備が発令されたら
下記の避難所に速やかに避難してください。
葛飾区では、要配慮者の避難所を確保していますが、収容人数に限りがあることから特に次の方々を対象としています。

- 手助けが必要な一人暮らしの80歳以上の方
- 介護保険認定要介護3级以上の方
- 体の不自由な方（身体障害者手帳1～3級）
- 目の不自由な方（身体障害者手帳1、2級）
- 愛の手帳をお持ちの方

要配慮者の避難所
総合スポーツセンター体育館
アリオ亀有駐車場
亀有バーティングリオ
イトーヨーカドー四つ木店駐車場
※移動には、自家用車、福祉施設所有の車両をお使いください。

- [西部南地域の避難所]
- すずらんホーム
 - たみい交流館
 - 奥戸ふろしきの郷
 - 奥戸福祉館

